

第20回 ファインテック ジャパン 専門技術セミナープログラム(2010年)

※敬称略

FTJ-K **ファインテック・ジャパン20周年記念 基調講演**
4月14日[水] 10:00~12:30

省エネ社会に向けた各社の環境戦略と次世代テレビ

コ-スリ-ダ- TEKコンサルティング 川西 剛 サ-プリー-ダ- シャープ(株) 水嶋 繁光

◆中長期のエネルギー政策 ~エネルギーのトリレンマを超えて~
経済産業省 大臣官房 総括審議官 上田 隆之

◆創エネと省エネの独自技術を核とした、シャープの環境戦略
シャープ(株) 取締役 専務執行役員 技術担当 兼 知的財産権本部長 太田 賢司

◆パナソニックの環境経営 ~「エレクトロニクスNo.1の環境革新企業」をめざして~
パナソニック(株) 役員 岡原 邦明

◆脱ガラハゴス戦略 ~カギをにぎる新興市場の攻略と環境ビジネス~
野村證券(株) 経営役員 金融経済研究所 チーフリサーチオフィサー 海津 政信

FPD-S **ファインテック・ジャパン アジアFPDフォーラム**
4月15日[木] 10:00~12:30

大規模投資が続々! アジアFPDメーカーの将来ビジョン

◆三星LCDの次世代成長戦略
Samsung Electronics Co., Ltd., LCD Business, Executive Advisor (Former Executive Vice President), Jun H. Souk

◆LGディスプレイが語るFPDの未来 ~これからの成長分野とは?~
LG Display Co., Ltd., R&D Center, Senior Vice President, Yong Kee Hwang

◆FPD業界において急成長を遂げるBOEの戦略
BOE Technology Group Co., Ltd., Vice President, Xuezheng Li

◆新成長分野の開拓 ~LCD産業の新しい可能性とAUOのグリーンへの取り組み~
AU Optronics Corp., Global Operation, Manufacturing Technology Center, Associate Vice President, Wen Yi Lin

Nano-S **ナノインプリント技術フェア 特別講演**
4月15日[木] 13:30~15:30

ナノインプリントが製造プロセスを変える! ~各分野の実用化へのロードマップと期待~

コ-スリ-ダ- (独)新エネルギー産業技術総合開発機構(NEDO) 電子情報技術開発部 プログラムマネージャー 応用物理学会 ナノインプリント技術研究会 運営委員長 古室 昌徳

◆15年目を迎えたナノインプリント・リソグラフィの展望 ~ナノテクを進化させる原動力~
Princeton University, Dept. of Electrical Engineering, Professor, Stephen Y. Chou

◆TFT-LCDへの応用に見るナノインプリント技術の可能性
Samsung Electronics Co., Ltd., Samsung Advanced Institute of Technology, Display Lab., R&D Staff Member, Jungmok Bae

◆光学フィルム製造におけるナノインプリント技術の最新動向 ~モスアイ型反射防止フィルム製造技術を中心に~
三菱レイヨン(株) 研究企画推進グループ アンソニエイトリサーチフェロー 魚津 吉弘

FTJ-1 **激動するFPD市場! 新興国への展開と投資動向**

コ-スリ-ダ- (株)産業タイムズ社 泉谷 渉 サ-プリー-ダ- (株)IPSアルファテクノロジー 鈴木 茂人

◆新興国主導型に転じたFPD市場及びFPD業界構造改革
ディスプレイサーチ 上級副社長 シニアアナリスト 田村 喜男

◆マクロ環境とFPDをめぐるアプリケーションの構造変化
アイサプライジャパン(株) 副社長 南川 明

◆環境エネルギー革命がディスプレイに一大インパクト ~日台韓中の設備投資動向予測~
(株)産業タイムズ社 取締役社長 泉谷 渉

FTJ-2 **FPDを支える最新機能性フィルムの開発動向**

コ-スリ-ダ- 凸版印刷(株) 渡辺 二郎 サ-プリー-ダ- 東北大学 内田 龍男

◆LCD用高機能光学フィルムの最新開発動向
日東電工(株) オプティカル事業部門 技術開発統括部 研究部 副部長 吉見 裕之

◆3MにおけるFPD用光学機能性フィルム技術とその応用
住友スリーエム(株) オプティカルシステム事業部 開発部 部長 佐野 興一

◆塗布型透明導電性高分子「PEDOT」のITO代替への挑戦
日本先端科学(株) 常務取締役 橋本 定待

FTJ-3 **TVメーカー各社の高付加価値戦略**

コ-スリ-ダ- (株)IPSアルファテクノロジー 鈴木 茂人 サ-プリー-ダ- TEKコンサルティング 川西 剛

◆「パナソニックの薄型テレビ戦略」[新たな映像空間の創造]
パナソニック(株) 映像・ディスプレイデバイス事業グループ PDPテレビビジネスユニット ビジネスユニット長 上原 宏敏

◆新しい世代のAQUOSに向けて
シャープ(株) AVシステム開発本部 商品開発センター 第一開発室 副参事 高倉 英一

◆画質、音質、メディア性—こんなテレビは要らない!
AV評論家 麻倉 怜士

FTJ-4 **いよいよ本格到来! 3Dディスプレイ技術総論** 後援: 3Dコンソーシアム

コ-スリ-ダ- 東芝モバイルディスプレイ(株) 大井田 義夫 サ-プリー-ダ- シャープ(株) 水嶋 繁光

◆3D民生市場の動向と将来
(株)ふじわらロスチャイルドリミテッド エグゼクティブディレクター 松本 郁夫

◆3Dディスプレイの国際標準とは
日本人間工学会ISO/TC159国内対策委員会SC4/WG2+3+SG委員会主査 久武 雄三 (東芝モバイルディスプレイ(株))

◆裸眼3Dディスプレイの標準化動向と技術的課題
JENC/NEC液晶テクノロジー(株) 研究開発部 シニアリサーチャー 上原 伸一

◆メガネ式3Dディスプレイの技術動向と今後の展開
パナソニック(株) 技術統括センター 高画質高音質開発センター 参事 川島 正裕

FTJ-5 **3Dテレビと3Dコンテンツの最新動向** 後援: 3Dコンソーシアム

コ-スリ-ダ- (株)ブイ・テクノロジー 杉本 重人 サ-プリー-ダ- 東芝モバイルディスプレイ(株) 大井田 義夫

◆パナソニックの3D戦略
パナソニック(株) 技術統括センター 高画質高音質開発センター 所長 宮井 宏

◆3Dディスプレイの技術開発動向
三洋電機(株) 研究開発本部 デジタル技術研究所 プロジェクションシステム開発部 担当課長 増谷 健

◆見やすい3Dコンテンツの制作手法と魅力ある3Dコンテンツの演出法
米国ステレオD社 最高技術責任者/共同創設者 泉 邦昭 (3Dコンソーシアム事務局長)

FTJ-6 **LEDバックライトの最先端テクノロジー**

コ-スリ-ダ- 凸版印刷(株) 渡辺 二郎 サ-プリー-ダ- (株)産業タイムズ社 泉谷 渉

◆世界最薄のディスプレイとバックライト技術
LG Display Co., Ltd., R&D Center, Optical Technology Dept., Vice President, Jae-Won Lee

◆LCDバックライト技術の最新動向
National Chiao Tung University, College of Electrical and Computer Engineering, Professor and Dean, Han-Ping D. Shieh

◆LED光源エッジライト型超高輝度バックライトの設計・開発動向
日東樹脂工業(株) 事業推進統括本部 部長 岡田 博司

FTJ-7 **画像技術が拓く次世代エレクトロニクスと新分野の展開**

コ-スリ-ダ- 東北大学 内田 龍男 サ-プリー-ダ- コーニングジャパン(株) 三鶯 彰壽

◆画像が拓く近未来の情報社会
東北大学 名誉教授/仙台高等専門学校 校長 内田 龍男

◆ディスプレイ、ホワイトボード、紙まで ~媒体を選ばないインタラクティブインターフェイスについて~
大日本印刷(株) CBS事業部 営業本部 デジタル・ネットワーク化推進部 企画開発課 シニアエキスパート 二荒 晴彦

◆疲れにくい立体視を中心とした画像技術によって進化する最新医療技術
三鷹光器(株) 顧問 望月 亮

FTJ-8 **タッチパネル最新技術 ~新しいインターフェースへの展開~**

コ-スリ-ダ- コーニングジャパン(株) 三鶯 彰壽 サ-プリー-ダ- キヤノンアナネルバ(株) 早瀬 敏誓

◆Windows 7 テクノロジーで実現するこれからのタッチパネル搭載システム
マイクロソフト(株) Windows Embedded Business シニアマーケティングマネージャー 松岡 正人

◆In-Cell化タッチスクリーンパネルの現状と将来展望
Ukai Display Device Institute 代表 技術コンサルタント 鶴飼 育弘

◆抵抗膜方式タッチパネル技術 ~マルチタッチによる感触の変化~
Stantum Japan ビジネスディベロップメント ディレクター オリウイエ ジュヴァノン

◆タッチセンサーの機能を持たせたカバーガラスの開発
コーニングホールディングジャパン(合) フルシートタッチ プログラムディレクター Keith R. Glovins

FTJ-9 **進化が止まらない! 高機能FPDを実現する革新技術**

コ-スリ-ダ- シャープ(株) 水嶋 繁光 サ-プリー-ダ- (株)ブイ・テクノロジー 杉本 重人

◆高性能液晶ディスプレイを実現する光配向(UV²A)技術
シャープ(株) 研究開発本部 表示技術研究所 副所長 山田 祐一郎

◆新たな映像空間の創造に向けた超高効率PDP技術革命
パナソニック(株) PDPデバイスビジネスユニット PDPモジュール技術グループ グループマネージャー 辻原 進

◆透明アモルファス半導体(TAOS) TFTとそのディスプレイへの応用:最近の動向
東京工業大学 フロンティア研究センター & 応用セラミックス研究所 教授 細野 秀雄

◆安定性の高い酸化物TFT ~大画面・高輝度ディスプレイ用~
Samsung Electronics Co., Ltd., Samsung Advanced Institute of Technology, Material & Device Center, R&D Staff Member, Myungkwan Ryu

FTJ-10 **脱真空・脱フォトリソを目指す製造プロセス**

コ-スリ-ダ- 大日本スクリーン製造(株) 嶋治 克己 サ-プリー-ダ- (株)アルバック 伊藤 隆生

◆プリンタブルエレクトロニクスとして活躍する微細印刷装置の種類と実力値
日本電子精機(株) 技術本部 常務取締役 守本 久

◆レーザー援用インクジェット法(LIJ)の可能性
(独)産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門 主幹研究員 兼 集積加工研究グループ長 明渡 純

◆電子写真法による脱フォトリソの可能性と現状
大日本スクリーン製造(株) 商品開発統轄部 商品企画部 商品企画課 担当課長 田村 宏

◆インクジェット用ナノインク材料の最新開発動向
(株)アルバック 千葉超材料研究所 第4研究部 第2研究室 室長 崎尾 進

FTJ-11 **有機EL総論 ~次世代の有機ELを目指して~**

コ-スリ-ダ- 山形大学 城戸 淳二 サ-プリー-ダ- ソニー(株) 占部 哲夫

◆有機ELの現状と将来展望
日本放送協会 放送技術研究所 部長 時任 静士

◆有機ELディスプレイ市場 ~小型は普及した。本命は大型、開発への奮起を問う~
アイサプライジャパン(株) ディスプレイ ディレクター 増田 淳三

◆高輝度・高画質な有機EL方式スクーラブルディスプレイ開発への挑戦
三菱電機(株) 長崎製作所 映像表示システム部 映像計画課 SE統括リーダー 寺崎 信夫

FTJ-12 **大画面・低消費電力の本命! 有機ELディスプレイ最新技術**

コ-スリ-ダ- トッキ(株) 鳴海 廣治 サ-プリー-ダ- 山形大学 城戸 淳二

◆大画面OLEDの製造工程における技術動向
Samsung Mobile Display Co., Ltd., OLED Precede Technology Team, Principal Engineer, Jae Hoon Jung

◆グリーンディスプレイの本命! AUOのAMOLED最新技術
AU Optronics Corp., OLED Technology Div., Director, Yusin Lin

◆凸版印刷とカシオ計算機の特長を活かした有機ELディスプレイ開発
(株)オルタステクノロジー ELプロジェクト サブPL 白崎 友之

FTJ-13 **進化を続ける有機EL材料と製造装置**

コ-スリ-ダ- ソニー(株) 占部 哲夫 サ-プリー-ダ- トッキ(株) 鳴海 廣治

◆高分子発光材料の最新技術動向と今後の展望について
住友化学(株) 筑波研究所 有機EL開発グループ グループマネージャー 山田 武

◆次世代ディスプレイ、照明を支えるOLED材料とは?
Merck KGaA, Liquid Crystals - OLED Physics, Applications & Structuring Solutions, Senior Director, Edgar Boehm

◆有機ELの封止技術 ~その歴史と最近の動向~
ランテックニカルサービス(株) 代表取締役 松本 好家

◆大型化、低コスト化に向けたOLED用蒸発源における新展開
YAS Co., Ltd., OLED Source Development, Principle Engineer, Seong-Moon Kim

FTJ-14 **フレキシブルディスプレイ最新動向と電子ペーパーへの挑戦**

コ-スリ-ダ- (株)アルバック 伊藤 隆生 サ-プリー-ダ- 大日本スクリーン製造(株) 嶋治 克己

◆e-ブックの将来展望と電子ペーパー最新技術
ITRI, Display Technology Center, Vice President & DTC General Director, Janglin Chen

◆フレキシブルディスプレイ技術とその応用
NEC液晶テクノロジー(株) 開発本部 技術主管 金子 節夫

◆メルクのプリンテッド・エレクトロニクス用有機半導体材料
メルク(株) 新技術開発本部 新事業開発部 事業開発グループ マネージャー 中野渡 旬

◆有機TFT駆動フレキシブル有機ELディスプレイ
ソニー(株) コアデバイス開発本部 ディスプレイデバイス開発部門 フレキシブルディスプレイ開発部 八木 巖

FTJ-15 **普及期に突入した電子ペーパー ~カラー化、フレキシブル化が加速する~**

コ-スリ-ダ- キヤノンアナネルバ(株) 早瀬 敏誓 サ-プリー-ダ- ソニー(株) 占部 哲夫

◆電子ペーパーが切り開く未来。その現状と課題
Project Far East社 社長・CEO 桑田 良輔

◆読書の世界を変える電気泳動ディスプレイ ~フレキシブル化、カラー化への展開~
E Ink Corp., Research and Advanced Development, Vice President, Michael D. McCreary

◆電子リーダービジネスの最新動向
AU Optronics Corp., Audio-Video Marketing Div. II, Director, Chia-Wei Hao

◆フレキシブル電子ペーパーの最新開発状況
Samsung Electronics Co., Ltd., Samsung Advanced Institute of Technology, Display Lab., Lab Director, Vice President, Sang Yoon Lee

4月14日[水]

9:30 ~ 12:30

4月15日[木]

9:30 ~ 12:30

4月16日[金]

15:30 ~ 18:30

第1回 高機能フィルム技術展 専門技術セミナープログラム(2010年)

※敬称略

Film-K 基調講演 4月16日[金] 10:00▶12:30

世界をリードする高機能フィルムメーカーのグローバル戦略

東レのフィルム事業展開



**東レ(株) 常務取締役
フィルム事業本部長
鈴木 伸夫**

地球環境対応やITの高度化が進展する中、ナノオーダーのポリマ技術や高度な製膜技術に基づいた東レの幅広い高機能フィルム群とグローバルなフィルム事業戦略を紹介する。

富士フィルムの高機能フィルム開発戦略



**富士フィルム(株) 執行役員
R&D統括本部
先端コア技術研究所長
浅見 正弘**

写真フィルムで培った材料技術や塗布・製膜といった生産技術を基に、液晶ディスプレイ用光学材料、エレクトロニクス材料、そして、環境・エネルギー分野に展開する富士フィルムの高機能フィルム開発戦略を語る。

韓国フィルム業界の最新動向



**SKC Co., Ltd.,
Advanced Technology R&D Center,
Films R&D, Director,
Vice President,
Joonhee Han**

ディスプレイ、太陽電池や環境対応材料は急激に伸びており、高機能フィルム業界を牽引している。各分野別の韓国のフィルムメーカーの現状と戦略について講演する。

革新的グリーンLCDデバイス用光学フィルム・シートの開発動向



**Samsung Cheil Industries Inc.,
Display Materials R&D Center,
Senior Vice President,
Kyuha Chung**

LCDの大きな方向性の一つとして、省エネディスプレイがあるが、実現には各種部品材料の高レベルな革新が不可欠である。具体的には光透過率の向上とバックライトランプ数を減らすことである。近年は高性能ポリズム・フィルムと高透過率偏光フィルムを使用する傾向にある。講演では、光フィルムとシートの現在の開発状況について紹介する。

日時	Film-1	巨大市場へ飛躍! 高機能フィルム市場の将来展望		
4月14日[水]	9:30 ~ 12:30	<h4>成長著しいフィルムメーカーの設備投資動向 ~FPD、太陽電池、タッチパネル、2次電池など~</h4>  <p>(株)産業タイムズ社 半導体産業新聞 編集長 津村 明宏</p> <p>FPDを中心に拡大してきた高機能フィルムの用途が他の電子デバイスへ拡大し始めた。新たな市場を形成しつつある太陽電池、タッチパネル、2次電池向けフィルムの市場動向、およびメーカー各社の投資動向を紹介する。</p>	<h4>ディスプレイ用光学フィルムと産業動向 2010</h4>  <p>Display Bank Co., Ltd., Senior Researcher, Duke Lee</p> <p>最近、LCDアプリケーションにおいて、バックライトユニット(BLU)光源が従来のCCFLからLEDに急速に移行している他、タッチパネルの需要も進んでいる。これを踏まえ、LCD-BLUやタッチパネル用のフィルム、また、偏光板における動向をまとめた。</p>	<h4>SABICの高機能フィルムへの革新的な取り組み</h4>  <p>SABIC Innovative Plastics, Specialty Film & Sheet, Global Product Marketing, General Manager, Lennard Markestain</p> <p>たゆまぬ機能の向上とコストの削減によって高機能フィルムの採用は増え続けている。素材開発、表面処理技術、またはそれらの組み合わせからたらされるさまざまな特性によって、その範囲は広範となる。本講演ではこれら概要と、とくにたす光学的製品をもとめられるエレクトロニクス セグメントへのSABICの革新的な取り組みを紹介する。</p>
	15:00 ~ 18:00	<h4>Film-2 革新技術が続々! 機能性フィルムの最前線</h4> <h5>粘土を主成分とする耐熱ガスバリアフィルムの最新開発動向</h5>  <p>(独)産業技術総合研究所 コンバクト化学システム研究センター 先進機能材料チーム 研究チーム長 嶋名 武雄</p> <p>粘土を主成分とする膜「クレオスト」は、耐熱性・ガスバリア性にすぐれ、食品包装フィルム、水素シールド材、太陽電池/バックシートなどへの応用が期待されている。本講演では製品化スキームも含め、その開発動向を紹介する。</p>	<h5>ガスバリアフィルムの現状及び今後の可能性</h5>  <p>三菱樹脂(株) フィルム事業開発室 兼 産業・メカニカルフィルム事業部 グループマネージャー 松岡 滋</p> <p>ガスバリアフィルムは1990年代初めから食品、医療、工業包装用としてAL箔、金属缶代用として世界で広く使用されている。その現状と今後水素気バリアを中心にガラスプレート代替として使われる可能性について述べる。</p>	<h5>電子ペーパー用部材の新技术</h5>  <p>コーニングホールディングジャパン(含) コーニングディスプレイテクノロジー コマースタルテクノロジー ディレクター ローリー L. ハミルトン</p> <p>消費者は、紙に代わる、高コントラスト、低消費電力の電子メディアを求めている。本講演では、プラスチックよりも優れた特性を持つフレキシブルガラスについて検討し、有機半導体材料や強化カーボンナノチューブなどの部材についても論じる。</p>
4月15日[木]	15:30 ~ 18:30	<h4>Film-3 フレキシブルデバイス最新開発状況 ~太陽電池、電子ペーパー、次世代照明への応用展開~</h4> <h5>フィルム太陽電池とその生産技術の現状と今後の展開</h5>  <p>富士電機ホールディングス(株) 技術戦略室 太陽電池プロジェクト ゼネラルマネージャー 高野 章弘</p> <p>プラスチックフィルムを基板とした、薄膜シリコン系フィルム太陽電池およびその連続製造技術を開発した。「超軽量」「フレキシブル(曲がる)」「割れない」「高電圧」といった特徴を持ち、従来の太陽電池にはできない応用用途を開拓しつつある。</p>	<h5>電子ペーパー「QR-LPD」の最新開発状況とフィルム基板への要求</h5>  <p>(株)ブリヂストン 新事業開発本部 電子ペーパー事業部 部長 田沼 逸夫</p> <p>開発中の電子ペーパー「QR-LPD」の概要説明及び、最新の開発事例として情報端末専用のIC開発や、それを用いて開発した電子情報端末を紹介する。合わせてオールフレキシブル電子ペーパー情報端末の紹介とフィルム基板への要求事項を紹介する。</p>	<h5>フレキシブル発光素子開発の現状と課題</h5>  <p>(独)産業技術総合研究所 光技術研究部門 有機半導体デバイスグループ 研究グループ長 鎌田 俊英</p> <p>フレキシブル発光素子は、その形状自由度や軽量、耐衝撃性などの特徴から、近年、表示、ディスプレイ、照明等幅広い分野への製品化開発がなされるようになってきている。本講演では、最新のフレキシブル発光表示素子の開発動向や課題、さらには印刷製造技術の適用などについて紹介する。</p>
	15:30 ~ 18:30	<h4>Film-4 高機能フィルムの次世代成形・加工技術 ~ナノインプリント、Roll to Roll~</h4> <h5>Roll to Rollによる反射防止フィルムの製造方法</h5>  <p>凸版印刷(株) 総合研究所 副所長 渡辺 二郎</p> <p>反射防止(AR)フィルムの需要急増に伴い、安価・大面積かつ安定した品質を実現する大量生産が望まれている。本講演では、反射防止フィルムのRoll to RollによるARフィルムの製造方法および特性、材料設計技術について講演する。</p>	<h5>革新的ナノ加工プロセス: ナノインプリント技術の現状と将来展望</h5>  <p>東芝機械(株) ナノ加工システム事業部 副事業部長 兼 技術部長 後藤 博史</p> <p>ナノオーダーの超微細化パターンを低コストで実現するナノインプリント技術は、研究開発ステージから実用ステージへと展開が図られており、特に、FPDやLEDへの応用が加速している。本講演では、ナノインプリント技術の現状と課題、そして有望視されている具体的な応用に関して紹介する。</p>	<h5>Roll to Roll Type Vacuum Web Coater ~最新の技術動向~</h5>  <p>(株)アルバック 産業機器事業部 第2技術部 部長 多田 薫</p> <p>PET Filmへのアルミのベタ蒸着に始まり、近年では生産性向上の為に基板がフレキシブルタイプに移行するとともに、従来にはない機能を付加した高機能Filmの巻取成膜技術が要望されている。今回、近い将来の量産化を見込んだ新規巻取成膜技術を中心に最新の巻取成膜装置の技術動向について紹介する。</p>
4月16日[金]	15:30 ~ 18:30	<h4>Film-4 高機能フィルムの次世代成形・加工技術 ~ナノインプリント、Roll to Roll~</h4>		